

2021年度

# 事業報告書

2021(令和3)年4月1日



2022(令和4)年3月31日

## 2021年度事業報告について

### 第一部 西南女学院の概要

1. 法人の概要	…	3
2. 設置する学校の概要及び教育目的	…	3
3. 主要行事	…	5
4. 宗教教育活動	…	6
5. 学生・生徒・園児	…	13
(1)志願者数 (2)在籍者数 (3)卒業生数		
6. 教職員組織	…	15
(1)教職員数 (2)組織図		
7. 役員	…	20
8. 評議員	…	21
9. 理事会議案及び決議	…	22

### 第二部 事業の概要・財務の概要

1. 事業及び決算の概要	…	25
2. 財務の概要(2021年度予算の主な執行状況)	…	27
(1)資金収支計算 (2)事業活動収支 (3)貸借対照表		
(4)学生数・財務比率などの推移		

学校法人西南女学院

## 2021年度事業報告について

2022年5月

学校法人西南女学院

理事長 向 雅彦

西南女学院は、1899年から20年間にわたり熊本で宣教活動を行った米国南部バプテスト海外伝道局宣教師L.D.クラーク師の祈り「日本婦人に教育と伝道を」を継承し1922年4月、J.H.ロウ宣教師によって「キリスト教に基づく女子教育を行うこと。」を目的として創立されました。以来、今日まで皆様のご支援を賜り、2021年4月18日には、創立99年目を迎えることができました。ひとえに西南女学院を信頼し、学生、生徒、園児を西南女学院におくってくださいます保護者の皆様と地域の皆様の深いご理解の賜と感謝いたしております。

2021年度の事業につきましては、創立100周年記念事業の準備を始め、教育研究における重点分野及び学生生徒の人員等について計画に沿って実施してまいりました。一方、新型コロナウイルス感染症への対策にも注力いたし、学生・生徒・園児、教職員及び関係者の安全を最優先とした上での教育と運営を行ってまいりました。皆様には、年度当初から遠隔授業や時間差登校など、通常の学校生活を送っていただくことができませんでしたが、この1年間の学修を立派に終えていただきました。本学院に集う皆様のお働きを誇りに思う次第でございます。

また、大学及び短期大学部では、任期満了に伴う学長候補者選挙の結果、浅野嘉延 教授を選出し、2021年4月から大学第7代、短期大学第23代の学長に就任いただきました。浅野学長には教育・研究者としての熱意と医師としての高い識見とを併せ持ったリーダーとして学校をけん引していただいております。

2021年度の決算につきましては、本報告書の「第二部 事業の概要・財務の概要」において詳細をご報告申しあげておりますのでご高覧ください。

西南女学院といたしましては、今日の就学事情や社会の構造的な変化に伴い、経営の安定化について意識を強く持ち学校経営を行うものとして、年度末に、教育の必保証、経営基盤の安定、地域社会との共生の三つを柱とした「学校法人西南女学院中期計画（2022-2026）Mission 要」を策定いたしました。西南女学院の使命と目的の達成のためにこの計画を遂行していく所存でございますので、ご協力並びにご指導賜りますようお願い申し上げます。

これからも主のご恩寵に感謝し、西南女学院でなければならない特色ある女子教育の実践として、教育の質の向上、環境の整備、一人ひとりを大切にする教育を旨として創立100周年を迎える所存でございます。関係の皆様には、今後ともご後援賜りますようお願い申しあげ、2021年度の事業報告とさせていただきます。

# 第一部

## 西南女学院の概要

## 1. 法人の概要

### (1) 建学の精神

# 「感恩奉仕」

神さまをはっきりと心に宿せば宿すほど、私たちの心に“有難い”という感じが湧いてきます。家族がどれほど有難いものか、この世界に生まれたことがどれほど有難いものかがよく解ってきます。“有難い”との感が起こると、進んで親のために兄弟のために又は社会のために小さい事でも出来る限り働いて差し上げようとの感じが起こってきます。この“有難い”という気持ちを西南女学院では『感恩』といい、他者のために働く事を『奉仕』といいます。

この理念は、学生・生徒・園児の教育理念であると同時に、西南女学院の教育活動に参画している全ての職員の職務理念であります。

西南女学院は、キリスト教に基づく使命感、優れた教養と知識と技能をあわせもつ女性を育成するために、各学校の一層の充実を図りながら総合的な学園として発展し続けています。

### (2) 沿革

1922(大正11)年	西南女学院設立(5年制高等女学校)
1938(昭和13)年	財団法人西南女学院設立
1946(昭和21)年	西南女学院専門学校設置(英語科・生活科)
1947(昭和22)年	学制改革により西南女学院中学校設置
1948(昭和23)年	学制改革により西南女学院高等学校設置
1950(昭和25)年	西南女学院短期大学設置(英語科・家政科)
1951(昭和26)年	学校法人西南女学院設立
1952(昭和27)年	西南女学院幼稚園設置
1958(昭和33)年	西南女学院短期大学保育科設置
1971(昭和46)年	西南女学院短期大学食物栄養科設置
1994(平成6)年	西南女学院大学保健福祉学部設置
2002(平成14)年	西南女学院大学保健福祉学部栄養学科設置(短期大学食物栄養学科を改組)
2002(平成14)年	西南女学院大学人文学部人文学科設置(短期大学英語科を改組)
2002(平成14)年	西南女学院短期大学家政科を生活創造学科に名称変更
2003(平成15)年	西南女学院短期大学英語科、食物栄養科廃止
2004(平成16)年	西南女学院短期大学を西南女学院大学短期大学部に名称変更
2004(平成16)年	西南女学院短期大学附属シオン山幼稚園を西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園に名称変更
2006(平成18)年	西南女学院大学人文学部英語学科及び観光文化学科設置(人文学部人文学科を改組)
2008(平成20)年	西南女学院大学助産別科開設
2018(平成30)年	西南女学院大学短期大学部生活創造学科廃止

## 2. 設置する学校の概要及び教育目的

※括弧内の数字は2021年度収容定員

### (1) 西南女学院大学

西南女学院大学は、教育基本法及び学校教育法に則り、キリスト教を教育の基盤として、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、豊かな人間性を涵養し、もって人類の福祉と文化の発展とに貢献する有為の人物を育成することを目的としています。

#### □ 保健福祉学部

保健福祉学部は、豊かな教養と倫理観を培い、看護、福祉、栄養の知識と技術を教授し、専門職者としての実践力と協働力を育むとともに、平和を愛する国際的視野をもって人々の幸福に貢献できる人材を育成することを目的としています。

#### ■ 看護学科(360)

看護学科は、保健と看護の知識、技術を修得させ、人々の健康ニーズに応え、保健医療福祉の向上に寄与する人材を育成することを目的としています。

- 福祉学科(320)

福祉学科は、ヒューマンサービスの専門家として必要な知識、技術を修得させ、想像力と創造力のある福祉、教育及び保育の分野で貢献できる人材を育成することを目的としています。

- 栄養学科(400)

栄養学科は、「人」と「食」の両面より栄養を総合的に理解し、人々の健康に貢献できる管理栄養士及び栄養士を養成することを目的としています。

- 人文学部

人文学部は、豊かな人間性を養い、礼節を身につけ、専門的能力をもってグローバル化、情報化が進む国際社会及び地域社会において主体的に活動し、貢献できる人材を育成することを目的としています。

- 英語学科(240)

英語学科は、英語によるグローバル・コミュニケーション能力をもち、国際的視野と地域的視野に立って思考し、自主的に行動できる有能な人材を育成することを目的としています。

- 観光文化学科(240)

観光文化学科は、ホスピタリティのこころを育み、ツーリズム及びビジネス全般に有用な基礎的教養と専門的能力を備えた人材を育成することを目的としています。

- 助産別科(16)

助産別科は、助産の対象である女性、乳幼児及びその家族を全人的に理解するとともに、助産の知識と実践力を有し、専門職として自立した助産師を育成することを目的としています。

## (2) 西南女学院大学短期大学部

西南女学院大学短期大学部は、キリスト教を教育の基本として女子に高い教養を授けるとともに生活に必要な専門の教育を施し、よき社会人を育成することを目的としています。

- 保育科(250)

保育科は、豊かな感性を有し、専門的知識と技術を備えた保育者を養成することを目的としています。

## (3) 西南女学院高等学校 全日制課程 普通科(480)

西南女学院高等学校は、キリスト教に基づき女子の人格完成を旨とし、教育基本法、学校教育法及びその他の教育に関する法令により高等普通教育を行うことを目的としています。また、入学者のうち西南女学院中学校を卒業した者に対して、その中学校における教育とあわせた中高一貫教育（併設型高等学校）を行います。

## (4) 西南女学院中学校(240)

西南女学院中学校は、キリスト教に基づき心身の発達に応じて、女子の人格を養成することを旨とし、教育諸法令に則り、西南女学院高等学校における教育を合わせた、中高一貫教育（併設型中学校）を行うことを目的としています。

## (5) 西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園(180)

西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園は、教育基本法、学校教育法並びに幼稚園教育要領に基づき学齢未満の幼児を、キリスト教精神をもって保育し、適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的としています。あわせて、西南女学院大学短期大学部の附属施設として、幼児教育に関する研究並びに保育科学生の実習機関としての役割を果たしています。

### 3. 主要行事 2021(令和3)4.1~2022(令和4)3.31

- |  |   |
|--|---|
| <p>4.1 辞令交付<br/>         新任職員オリエンテーション<br/>         新任職員オリエンテーション聖書学課</p> <p>2 大学・短期大学部入学式</p> <p>6 短期大学部前期授業開始<br/>         中学・高校始業式</p> <p>7 中学入学式<br/>         高校入学進級式<br/>         幼稚園始園式</p> <p>8 大学前期授業開始</p> <p>13 幼稚園入園式</p> <p>17 創立99周年記念式(中止)</p> <p>22 第1回学院聖書学課</p> <p>29 保育科オープンキャンパス</p> <p>5.12 短期大学部ミッションデー</p> <p>13 大学ミッションデー</p> <p>19 短期大学部ミッションデー(中止)</p> <p>20 大学ミッションデー(中止)<br/>         墓前祈祷会(中止・延期)</p> <p>26 常任理事会、理事会、評議員会</p> <p>6.3 中学・高校ミッションマンス①(中止)</p> <p>10 中学・高校ミッションマンス②(中止)</p> <p>16 大学・短期大学部入学者選抜説明会(中止)</p> <p>17 キリスト教教育特別講演会(中止)<br/>         中学・高校ミッションマンス③</p> <p>18 大学・短期大学部入学者選抜説明会(web)</p> <p>19 中学オープンスクール</p> <p>7.3 大学・短期大学部オープンキャンパス(オンライン)</p> <p>11 中学・高校オープンスクール</p> <p>15 第2回学院聖書学課</p> <p>17 大学・短期大学部オープンキャンパス<br/>         中学オープンスクール</p> <p>18 大学・短期大学部オープンキャンパス</p> <p>20 中学・高校終業式<br/>         幼稚園終園式</p> <p>28 後援会役員会・幹事会</p> <p>29 墓前祈祷会</p> <p>8.17 職員研修会(幼稚園)</p> <p>20 職員研修会(中学・高校)</p> <p>21 大学・短期大学部オープンキャンパス</p> <p>22 大学・短期大学部オープンキャンパス</p> <p>23 中学・高校始業式</p> <p>26 幼稚園始園式</p> <p>28 高校オープンスクール</p> <p>9.4 大学・短期大学部オープンキャンパス(オンライン)</p> <p>17 常任理事会、評議員会、理事会</p> <p>18 中学・高校オープンスクール</p> <p>22 大学前期末卒業式</p> <p>27 大学・短期大学部後期授業開始</p> | <p>10.9 高校オープンスクール</p> <p>14 中学・高校ミッションウイーク①</p> <p>15 中学・高校ミッションウイーク②</p> <p>16 中学・高校ミッションウイーク③<br/>         大学祭</p> <p>21 第3回学院聖書学課</p> <p>23 大学・短期大学部総合型選抜、助産別科推薦選抜、<br/>         短期大学部特待生選抜</p> <p>11.6 中学・高校オープンスクール<br/>         西南音楽会(中止)</p> <p>11 中学・高校クリスマスツリー点灯式</p> <p>17 短期大学部ミッションデー</p> <p>18 大学ミッションデー</p> <p>19 大学公募等推薦選抜、社会人・外国人留学生選抜</p> <p>20 大学指定校・併設校推薦選抜<br/>         短期大学部学校推薦型選抜、社会人・外国人留学生選抜</p> <p>12.1 常任理事会(臨時)<br/>         クリスマスイルミネーション点灯式<br/>         幼稚園子どもクリスマス礼拝</p> <p>2 第4回学院聖書学課</p> <p>4 幼稚園クリスマス礼拝(年長・年長保護者)</p> <p>8 常任理事会、理事会</p> <p>11 大学・短期大学部総合型選抜②、大学編入学・<br/>         助産別科一般選抜</p> <p>16 大学・短期大学部クリスマス礼拝<br/>         中学・高校クリスマス礼拝</p> <p>17 幼稚園創立70周年記念礼拝</p> <p>22 幼稚園クリスマス祝会<br/>         中学・高校終業式</p> <p>23 幼稚園終園式</p> <p>27 大学・短期大学部冬期休業(1月4日迄)</p> <p>1.4 中学前期入学試験</p> <p>5 大学・短期大学部後期授業再開</p> <p>11 幼稚園始園式<br/>         中学・高校始業式</p> <p>21 高校推薦入学試験</p> <p>2.2 高校一般入学試験</p> <p>3 大学・短期大学部一般選抜(前期)</p> <p>10 幼稚園生活発表会</p> <p>11 中学校後期入学試験</p> <p>17 第5回学院聖書学課(オンライン)</p> <p>23 創立100周年記念コンサート(中止・延期)</p> <p>3.1 中学・高校卒業式</p> <p>2 大学・短期大学部一般選抜(後期)<br/>         短期大学部社会人選抜(後期)</p> <p>12 幼稚園卒園式</p> <p>16 常任理事会</p> <p>18 大学・短期大学部卒業証書・学位記授与式</p> <p>19 中学・高校終業式</p> <p>21 大学・短期大学部春のオープンキャンパス</p> <p>23 理事会、評議員会</p> <p>24 幼稚園終園式</p> |
|--|---|

## 4. 宗教教育活動（2021年度学院宗教委員会報告より抜粋）現状と展望

### (1) 全体的総括

2021年度は、詩編37編5節「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」が年間聖句に選ばれ、年間主題は「信頼」であった。

今年度は、昨年度に引き続き、世界においても日本においても、新型コロナウイルス感染症の影響を大いに受けた苦難の一年であり、西南女学院も今までにない状況への対応、そして精神的にも不安の中に置かれた一年であったが、神に「信頼」することを第一とし、各校のチャペルを止めることなく神の御言葉に聞き養われ、力をいただく一年となった。今年度も様々な授業や行事等が前年通りに実施することが困難な年度であったが、このようなコロナ禍での対応として、それぞれの部署やオンライン授業準備等における教職員の献身的な働きとチームワーク構築の中に神様が共におられること、そして建学の精神が脈々と流れていたことを感じるときでもあった。

キリスト教センターにおいては、2020年度後期には、キリスト教センター事務室長が突然の病気療養で不在となり混乱を極めたが、2021年度4月には新たに山本キリスト教センター事務室長、そして6月には山村室員が加わり、新しい事務体制が強化され、安定した歩みが守られた一年となった。

### (2) 活動の概括

#### 1. 教職員対象の主な行事

例年行なっている創立記念式典、キリスト教教育特別講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、墓前祈祷会、中学校・高等学校クリスマスツリー点灯式、大学・短期大学部クリスマスイルミネーション点灯式は、野外での開催であるため、感染予防を徹底しつつ、無事に開催することができたことは感謝であった。

#### 2. 祈りと学び

- 新任職員オリエンテーション聖書学課：時間を短縮し12時までの開催として対面形式で行った。
- 学院聖書学課（年5回）：感染防止のため、マロリーホールの席の間隔を確保し、ハイブリッド形式で行った。
- 北陵教職員の朝の礼拝：密集せず、賛美は声量を抑える等、感染防止対策を講じた上で、月・水・金に行った。
- 教職員祈祷会：中学校・高等学校では月1回実施し、本部・大学・短期大学部では、(可能な限りで)毎月の初日に朝の礼拝時に「月初め祈祷会」として実施した。
- 教職員向けの学内報である広報課発行の「月報」の「今月の聖句」欄は、学内全体の中から宗教主任、宗教主任補佐、宗教主事をはじめクリスチャン教職員が担当した。

#### 3. チャペル礼拝

チャペル礼拝は、本学の学びの根幹であるため、コロナ禍の中でも止めてはならない。マロリーホールの対面でのチャペル再開にむけ、前期に準備を行い、後期からは短大は対面、大学はハイブリッドで行うことが可能となった。迎える100周年を意識し、大学・短期大学部においては、西南女学院にゆかりのある方々を中心に奨励者としてお招きした。

- 中学校・高等学校においては、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、讃美歌を歌うことは控えたが、毎日10分程のクラス単位の礼拝は例年通り実施できた。また、毎週木曜日の平常チャペル礼拝、ミッションマンズの礼拝もすべて、放送によって実施した。ミッションウィークも、斎藤信一郎氏（日本バプテスト北九州キリスト教会牧師）を講師に迎え、放送により実施することができた。クリスマス礼拝は、中高別々ではあったが、ロウ記念講堂でマール綾塚先生を講師に迎え、キャンドルサービスを実施できた。
- 大学・短期大学部は、前期はYouTubeでのオンデマンド形式、後期は大学がハイブリッド形式、短大はマロリーホールでの対面チャペルが可能となった。礼拝の意義はメッセージを聴くということにとどまらず、共にその空間で手を合わせ祈ること、ともに賛美をすることなど、対面での礼拝の意義は大きい。残念ながら、時間割の関係で、後期になっても一度も対面チャペルを経験できなかった学科もあったが、学生コメントからも対面チャペルの意義が大きいことが伺えたことから、今後はコロナ禍の中でも学科による差がでないよう配慮する必要がある。
- 北陵ではクリスマス礼拝のみ、全学科が対面で北九州ソレイユホールにて行うことが叶った。遠隔を余儀なくされていた英語学科や観光文化学科の学生の礼拝での奉仕も見られ、対面にて全員で行うことができたことに感謝

したい。また、第7代院長ギャロット先生のご子息であられるジャック・ギャロット牧師をお招きし、ご奨励いただいたことも大変有意義であった。

- クリスマス献金は、対面のクリスマス礼拝が叶ったため、例年通り、学生と教職員対象に献金のお願いを行なった。今年度は、通常の献金先に加え、昨年に引き続き、ミッションデーのメッセージの呼びかけに応え、「プリ・キンダーガルテンスクール」へ重点的に献金をささげた。中学校・高等学校においても、例年通り献金を集め、通常の献金先に加え、今年度「プリ・キンダーガルテンスクール」へ献金をささげた。

#### 4. 地域諸教会との協力関係

今年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が蔓延したため、その予防対策の一環として例年行なっていた生徒・学生の教会訪問について、中・高においては一時自粛期間を設け、大学・短期大学部においては中止とした。しかしながら、このプログラムのための「教会案内」発行は例年通り行なった。昨年度より、学生への冊子の配布は取りやめ、コロナ禍でも教会に行ってみたい学生の参考資料として、ユニバーサル・パスポートにてPDFを配信した。尚、「キリスト教教育特別講演会」及び「キリスト教教育研究会」、その研究会の下にある「牧師交流会」、「キリスト教教育研究会総会」及び「現代神学を学ぶ会」は、昨年度同様、感染防止の観点から中止せざるを得ない状況であった。

#### 5. 教職員の主体的な活動

- 中学校・高等学校では、定例として、月の第一火曜日朝に「月初め祈禱会」がもたれた。また、入職3年目までの職員有志を対象に、村瀬泉校長主催による「キリスト教教育オリエンテーション」が月に一度、放課後、継続して開かれた。
- 同窓生主体として開始された「西南女学院100周年有志祈禱会」は、近隣の牧師や信徒もまじえ、毎回10名ほどの有志により、中学校・高等学校会議室において実施された。(毎月第3水曜日16:00~16:40)
- キリスト教センターの主催により、全教職員を対象とした教職員むけ聖書講座「ヨブ記に聞く!」を前期3回と後期3回にわたり実施し、聖書の学びをより深めた。また、女性教職員及び同窓生むけのお祈り会として「HOPE~Women's Prayer~」も前期3回行い、主のもとでお互いに祈り合うときをもつことができた。いずれも教職員が参加しやすい夕方の時間帯で行い、有志の良き集いとなった。

#### (3) 2021年度の全体的評価と展望

2021年度は、終息の見えないコロナ禍の中にあっても、神への揺るぎない「信頼」を第一とし、西南女学院のあらゆるキリスト教教育が行われたと言えよう。21年度の終盤の2月にはロシアのウクライナ侵攻がはじまり、世界は戦争のニュースの中で右往左往する時をすごした。このような現状を前に、わたしたち西南女学院は、詩編37編5節「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」という主題聖句にあるように、どのような状況にあっても主にゆだね信頼し、建学の精神のもと、私たちのできることを模索していくことが求められている。日本各地での様々な災害の被災者、病や苦難に直面している学生・生徒・園児やその保護者、そして、世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の被害に直面し困難を余儀なくされているすべての人々を覚え、また、絶対にあってはならない戦争を前にし、私たちは共に祈り、また共に平和を作り出す者として、イエスがそうであったように、いと小さき者に寄り添う働きを大切にしていきたい。

コロナ禍の余波は、予想以上に根強く、中学校・高等学校においては、放送等の手段を使つての礼拝を継続し、サマーキャンプ等行事も断念あるいは縮小せざるを得ない状況であった。教会出席についても、積極的に勧めることができない期間を強いられたが、感染がやや落ち着いた2学期のみ奨励し、皆勤者の表彰も実施できた。また、大学・短期大学部においては、試行錯誤の中で工夫を重ねつつ、ハイブリッド形式の礼拝の実施に取り組んだ。そして、幼稚園においても保護者に理解と協力を得ながらの行事の実施に取り組む一年であった。この状況下にあっても、このように各校が「出来ることを精一杯」の思いで取り組めたことに感謝したい。

キリスト教センター発行の機関紙「キリスト教センターだより」は、今年度から四季にあわせ、4回の発行を目指すこととした。「西南女学院全体の情報のコミュニティ」という当初の発刊目的に沿い、幼稚園から大学までの様々な建学の精神につながる学生・生徒・園児や教職員の生の声が記事としてまとめられ、コロナ禍の中でも与えられる神様からの祝福を、学院全体で共有することができたことを喜びとし、次へとつなげていきたい。



2021年度 学院年間主題・聖句

年間主題 「信頼」

年間聖句 「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」

詩編37編5節

月主題・聖句(新共同訳)

月	主 題	聖 句
4月	【教育:4-7月】 学院の教育の原点	イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。」 ヨハネによる福音書14章6節ab
5月	学院の教育の継承	霊の結ぶ実とは愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。 ガラテヤの信徒への手紙5章22節
6月	学院の女子教育	主は羊飼いです。わたしには何も欠けることがない。主はわたしを草原の原に休ませ、憩いの水のほとりに伴い、魂を生き返らせて下さる。 詩編23編1-3節
7月	地域に仕える学院	ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。 ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。 ルカによる福音書16章10節
8月	【世界を覚えて8-11月】 平 和	互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。 コロサイの信徒への手紙3章13節a
9月	基本的人権	わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。 これがわたしの掟である。 ヨハネによる福音書15章12節
10月	環境と生活	初めに、神は天地を創造された。 創世記1章1節
11月	世界にある格差を覚えて	人間の道は自分の目に正しく見える。主は心の中を測られる。 箴言21章2節
12月	【喜び 12-2月】 キリストの誕生	「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。 マタイによる福音書1章23節
1月	キリストにある希望	希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満ちし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるよう。 ローマの信徒への手紙15章13節
2月	魂の深まり	神よ、わたしの内に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてください。 詩編51編12節
3月	【派遣 3月】 世界に向かって羽ばたく	あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。 わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。 マタイによる福音書28章20節

## 学院聖書学課

年間5回、木曜日(16時20～16時50分)にマロリーホールにて開催。

新型コロナウイルス感染防止対策のもと第1回～4回は対面で実施されたが、第5回目のみ、オンライン併用での開催となった。

月日	奨励者	主題・聖書	司会	奏楽
4/22 (木)	塩屋 弘氏 ウェスレアン・ホーリネス教団 戸畑高峰教会牧師	「神に喜ばれる礼拝」 ローマの信徒への手紙12章1節	東 彩子 キリスト教センター長 大学・短期大学部 宗教主事	爲頼 康子 中学校・高等学校 教諭
7/15 (木)	ラス・ボーク氏 西南女学院宗教主任補佐 日本バプテスト宣教師団宣教師	「西南女学院創立に向けて ～愛を通して実現させた 宣教師たち～」 テサロニケ人への手紙第一 2章7節、8節(新改訳)	松下 範枝 中学校・高等学校 副校長、宗教部長	金谷 めぐみ キリスト教センター 音楽主事 大学福祉学科講師
10/21 (木)	塩屋 優子氏 ウェスレアン・ホーリネス教団 戸畑高峰教会牧師 女学院理事・評議員	「神の御業が現れるため」 ヨハネによる福音書9章1～3節	神崎 明坤 大学・短期大学部 宗教主事補 観光文化学科長	佐野 智江 中学校・高等学校 教諭
12/2 (木)	ジャック・ワタナウオン サワン氏 日本バプテスト宣教師団宣教師	「イエスにあって平安を得る」 ヨハネによる福音書16章33節	松下 範枝 中学校・高等学校 副校長、宗教部長	爲頼 康子 中学校・高等学校 教諭
2/17 (木)	沖村 裕史氏 日本キリスト教団 小倉東篠崎教会牧師 小倉日明教会牧師	「黒い十字架」 エフェソの信徒への手紙2章 14～16節	東 彩子 キリスト教センター長 大学・短期大学部 宗教主事	文屋 典子 大学福祉学科講師

## <各校の主な宗教教育>

### ◎大学・大学短期大学部

#### 1. チャペル

※コロナ禍のため次のように実施した。

- ・短期大学部（水曜日11:00～12:00）  
前期：YouTubeオンデマンド形式  
後期：1,2年合同でマロリーホールにて対面実施。
- ・大学（木曜日11:00～12:00）  
前期：YouTubeオンデマンド形式  
後期：看護学科1年と栄養学科1年・助産別科の2グループに分かれ、マロリーホールでの対面形式及び331講義室での中継を交互入替実施とした。  
福祉学科・英語学科・観光文化学科の1年はGoogleMeetライブ中継実施とした。  
尚、大学2年生以上は、マロリーホール2階もしくはライブ中継での参加とした。

#### 2. ミッションデー

○春季ミッションデー ※コロナ禍のため、いずれもYouTubeオンデマンド配信

- ・ミッションデー第1週 視聴期間 5月31日(月)～6月6日(日)  
奨励：田中 満矢 先生(日本バプテスト連盟札幌新生キリスト教会牧師)  
主題：「わたしの日には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」  
聖書：イザヤ書 43章4～5節

- ・ミッションデー第2週 視聴期間 6月 7日(月)～6月13日(日)

奨励：Hitomi Gray 先生(Alongside International Academy Principal)  
主題：「寄り添う神様」  
聖書：詩編23編

○秋季ミッションデー 短期大学部：11月17日(水)対面形式

大学：11月18日(木)対面形式とGoogleMeetライブ中継の併用

奨励：松本 素代美 先生(プリ・キンダーガルトンスクール里親の会 世話人会代表)  
主題：「つながる恵みと喜び」  
聖書：ヨハネによる福音書15章16節

#### 3. クリスマス礼拝

日時：12月16日(木)13:00～15:00

場所：北九州ソレイユホール

奨励：ジャクソン・M・ギャロット 先生(新生の里キリスト教会)

奨励題：「希望の光」

聖書：ペトロの手紙一 3章15節

#### 4. 送別礼拝 短期大学部：1月12日(水)対面形式

大学：1月13日(木)対面形式とGoogleMeetライブ中継の併用

奨励：東 彩子 キリスト教センター長、大学・短期大学部宗教主事

奨励題：「わたしたちの旅路」

聖書：出エジプト記13章21～22節

#### 5. ハンドベルクワイヤー

※コロナ禍のため休止していたが、10月より活動を再開し、臨時メンバー共にクリスマス礼拝にて演奏を行なった。

#### 6. 講義

- ・大学：「キリスト教学(旧約聖書)」、「キリスト教学(新約聖書)」  
「キリスト教と西南女学院のあゆみ」、「キリスト教と文化」、「キリスト教と現代」
- ・短期大学部：「キリスト教学Ⅰ」、「キリスト教学Ⅱ」「キリスト教学保育」

◎中学校・高等学校

1. 礼拝 ※コロナ禍のため放送で実施(放送礼拝)  
全体礼拝 (木曜日 8:55~9:40/各教室)  
クラス礼拝 (水曜日 8:40~50/各教室)  
放送礼拝 (金曜日 8:35~50/各教室)
2. 諸集会活動(中学校・高等学校合同)  
第1土曜日 小羊会(祈祷会)コロナ感染防止のため全て清掃活動に変更 7:50~8:15  
第3土曜日 清掃活動 7:50~8:15  
宗教委員会:金曜日 お昼休み
3. 年間の対外的活動 施設訪問(コロナ感染防止のため全て中止)  
6月12日(土)「久山療育園」  
12月20日(月)「南小倉デイケアセンター」(小倉リハビリテーション病院)
4. 春季ミッションマンス(特別伝道月間)中学校・高等学校合同3回  
※コロナ禍のため放送による礼拝  
第1回 6月3日(木)谷本 仰 先生(南小倉バプテスト教会牧師)  
「風が見える一教会の玄関に暖簾(のれん)をさげてみた」  
聖書:ヨハネによる福音書3章8節  
讃美歌:新生讃美歌124番  
第2回 6月10日(木)岩切 雄太 先生(ルーテル八幡教会・門司教会牧師)  
「星の光に導かれ」  
聖書:マタイによる福音書2章9~12節  
讃美歌:教団讃美歌Ⅱ編52番  
第3回 6月17日(木)ロッキー&マーラ綾塚 先生(アロマ・ミニストリーズ)  
「My Work is Cut Out for Me」  
聖書:ヨハネによる福音書9章1~3節  
讃美歌:新生讃美歌11番(英語)
5. 秋季ミッションウィーク(特別伝道週間)中学校・高等学校合同3回  
※コロナ禍のため放送による礼拝  
斎藤 信一郎 先生(日本バプテスト連盟 北九州キリスト教会牧師)  
総主題 「神様は本当におられるのか」  
10月14日(木)「神様が見えない理由」  
聖書:創世記1章1~2節、31節  
10月15日(金)「なぜこの世界には死や災害が存在するのか」  
聖書:創世記2章15~17節、22節、25節  
10月16日(土)「なぜこの世界は不公平なのか」  
聖書:創世記3章21節
6. サマーキャンプ 中学校・高等学校合同  
(コロナ感染防止のため全て中止)  
7月20日(火)~21日(水)ソラージュ日出
7. クリスマス礼拝 コロナ感染防止のため、中学校・高等学校別々に実施  
日時:12月16日(木)  
場所:西南女学院ロウ記念講堂  
奨励:マーラ綾塚先生(アロマ・ミニストリーズ)  
第1部:燭火礼拝  
奨励題:「神様の誕生日」  
聖書:ルカによる福音書2章8~21節  
第2部:綾塚ロッキー先生&マーラ綾塚先生ご夫妻による歌とメッセージ
8. 6年生のための卒業礼拝  
日時:2022年2月21日(月)  
奨励:佐藤 清一 先生(日本バプテスト荻田キリスト教会牧師)

◎幼稚園

1. 礼拝

月日(曜)	礼 拝
5/24(月)	ファミリー礼拝(うみ)
5/27(木)	ファミリー礼拝(そら)
5/28(金)	ファミリー礼拝(もり)
6/4(金)	花の日礼拝
9/15(水)	敬老礼拝(園児のみ)
11/5(金)	収穫感謝礼拝
12/1(水)	子どもクリスマス礼拝(全園児参加)
12/4(土)	子どもクリスマス礼拝
12/17(金)	創立70周年記念礼拝

2. クリスマス礼拝

日 時: 12月4日(土)9:50~

場 所: 日本バプテストシオン山教会

奨 励: 伊藤 光雄 氏(日本バプテストシオン山教会牧師)

聖 書: ヨハネによる福音書 3章16節

## 5. 学生・生徒・園児

### (1) 志願者数

2021(令和3)年5月1日現在

学 校 名		入学定員	入学志願者数		実入学者数		
			推薦	一般	推薦	一般	
大 学	保健 福祉 学部	看護学科	90	66 (3)	188 (6)	63 (3)	35 (0)
		福祉学科	80	42 (2)	160 (3)	42 (2)	45 (1)
		栄養学科	100	41 (0)	85 (0)	40 (0)	21 (0)
		計	270	149 (5)	433 (9)	145 (5)	101 (1)
	人 文学 部	英語学科	60	14 (0)	74 (0)	13 (0)	23 (0)
		観光文化学科	60	25 (1)	51 (3)	25 (1)	11 (1)
		計	120	39 (1)	125 (3)	38 (1)	34 (1)
	助産別科		16	17	41	8	8
	小 計		406	205 (6)	599 (12)	191 (6)	143 (2)
	累 計			804 (18)		334 (8)	
短 期 大 学 部	保育科	100	33 (0)	24 (1)	33 (0)	15 (0)	
	累 計		57 (1)		48 (0)		
高 等 学 校	一般中学より	80	13	56	13	17	
	西南女学院中学より	80	43		43		
	計	160	112		73		
中 学 校		80	88		36		
幼 稚 園		満3歳児 20	満3歳児	8	満3歳児	4	
		3歳児 30	3歳児	11	3歳児	9	
		4歳児 15	4歳児	1	4歳児	1	
		5歳児 若干	5歳児	2	5歳児	2	

【注】 ( )内は西南女学院高校からの志願者数・入学者数を内数で示す。

大学推薦選抜には、総合型選抜の志願者数・入学者数を含む。

大学一般選抜には、社会人選抜、大学入学共通テスト利用選抜及び外国人留学生選抜の志願者数・入学者数を含む。

短期大学部推薦選抜には、総合型選抜の志願者数・入学者数を含む。

短期大学部一般選抜には、特待生選抜、社会人選抜、大学入学共通テスト利用選抜の志願者数・入学者数を含む。

幼稚園満3歳児は5月2日以降に入園予定の4名を含む。

## (2) 在籍者数

学 校・学科等		新 入 生	総 数	
			2021. 5. 1 現在	2022. 3. 31 現在
大 学	看 護 学 科	98	397 (2)	396 (7)
	福 祉 学 科	87	315	312 (2)
	栄 養 学 科	61	262 (1)	260 (2)
	英 語 学 科	36	191 (1)	190 (3)
	観 光 文 化 学 科	36	240 (2)	233 (1)
	助 産 別 科	16	16	16
	計	334	1,421 (6)	1,407 (15)
大 学 短 期 部	保 育 科	48	123	121
	計	48	123	121
中・高 4 5 6 年		73	189 (1)	181
中・高 1 2 3 年		36	120	115
幼 稚 園		12	85 (2)	99
合 計		503	1,938 (9)	1,923 (15)

(注) 休学者は在籍数の隣に( )を付して内数で示す。

## (3) 卒業生数

2022(令和4)年5月1日現在

2021年度卒業生		累 計	旧制女学校卒業生		累 計
学 校 名	人 員		女 学 校		
幼 稚 園		31	3,775		2,147
中 学 校		41	12,419		87
高 等 学 校		64	14,343		116
大 学 短 期 大 学 部	(英 語 科)	-	9,460		
	生 活 創 造 学 科	-	10,509		
	保 育 科	68	8,434		
	(食 物 栄 養 科)	-	4,032		
	計	68	32,435		
大 学	看 護 学 科	94	2,246		
	福 祉 学 科	72	2,894		
	栄 養 学 科	77	1,614		
	英 語 学 科	55	589		
	観 光 文 化 学 科	61	847		
	人 文 学 科	-	388		
	助 産 別 科	16	230		
計	375	8,808			
合 計		579	71,780		2,350
総 数 (卒業生総数)			74,130		

(注) 中学校卒業生41名の中、内部高校進学者数39名

## 6. 教職員組織

(1) 教職員数

2022(令和4)年3月1日現在

< 職員 >

本 部

院長・事務局長・課長・室長			書記	書記補	教育支援職員	計
院長	田中綜二	1				1
学院宗教主任	田中綜二	※				—
事務局長	五十嵐勝	1				1
総務課長	姫野隆行	1	2	1		4
人事給与課長	姫野隆行	※	1	1		2
経理課長	中島 徹	※				—
施設課長	中村洋介	※				—
経営企画課長	鮫島浩昭	1	2			3
広報課長	北山博英	1		1		2
刊外教外室長	山本淳之	1			1	2
小 計	6		5	3	1	15

【注】※印は学内兼務者を示す。

< 教員 >

大 学

学 長 浅 野 嘉 延 宗 教 主 事 東 彩 子											
学長・副学長・学部長・学科長		学長	副学長 学部長	教授	准 教授	講師	助教	助手	計	教育支援職員	計
学 長	教授 浅野嘉延	1							1		1
副 学 長	—		—						—		—
保健福祉学部	学 部 長	教授 伊藤直子	1						1		1
	看護学科	教授 大嶋満須美		9	2	7	4	7	29	1	30
	福祉学科	教授 稲木光晴		5	4	8	1	1	19		19
	栄養学科	教授 坂田郁子		8	4	5		3	20	1	21
人文学部	学 部 長	教授 林 裕二	1						1		
	英語学科	教授 大谷 浩		5	1	2			8	1	15
	観光文化学科	教授 神崎明坤		3	2				5		
助産別科	教授 田中満由美			1		2	2	1	6		6
小 計		1	2	31	13	24	7	12	90	3	93



大学短期大学部

学 長 浅 野 嘉 延                      宗教主事 東 彩 子											
学長・副学長・学部長・学科長		学長	副学長 学部長	教授	准 教授	講師	助教	助手	計	教育 支援 職員	計
学 長	教授 浅野嘉延	※							—		—
副 学 長	—		—						—		—
学 部 長	教授 戸田由美		1						1		1
保 育 科	教授 末寄雅美			3	7	2			12	2	14
小 計		—	1	3	7	2			13	2	15

【注】※印は学内兼務者を示す。

中学校・高等学校、幼稚園

校 長・園 長		教 頭	宗教 部長	校長 園長	副校長 副園長	教諭	常勤 講師	実習 助手	計
中学校・高等学校 校長 村瀬 泉 副校長 松下範枝	高校	宮 直樹		1	1	27	8	1	38
	中学	竹富栄治							
大学短期大学部附属 シオン山幼稚園 園長(大学短期大学部教授) 戸田由美		—	—	※	—	7	—	—	7

【注】※印は学内兼務者を示す。

教 員 合 計

大 学	大学 短期大学部	高校・中学	幼稚園	計
90	13	38	7	148

< 職 員 >  
大 学

部局等		部長・館長	課 長		書 記 司 書	書記補 司書補	再雇用	計
入試部	入試課	教授 ※ 今村浩司	築別昇一郎	※	3 (3)			3 (3)
教務部	教務課	教授 ※ 伊藤直子	藤川信幸	1 (1)	5 (5)			6 (6)
学生部	学生課	教授 ※ 高崎智子	三宅利佳	1 (1)	3 (3)			7 (7)
	就職課		坂田美登里	1 (1)	2 (2)			
事務部	庶務課	五十嵐勝 ※	小川 尚	1 (1)	1 (1)	1 (1)		1 1 (11)
	会計課		中島 徹	1 (1)	2 (2)			
	施設課		中村洋介	※	1 (1)			
	情報システム 管理課		藤川信幸	※	2 (2)	1 (1)		
図書館	図書課	教授 ※ 岡田和敏	垂水典子	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	5 (5)
小 計		—	6 (6)		2 0 (20)	4 (4)	2 (2)	3 2 (32)

【注】 ( )内は本部又は大学短期大学部兼務者を示す。 ※印は学内兼務者を示す。

大学短期大学部

部局等		部長・館長	課 長		書 記 司 書	書記補 司書補	再雇用	計
入試部	入試課	大学教授 ※ 今村浩司	築別昇一郎	1 (1)				1 (1)
教務部	教務課	大学教授 ※ 伊藤直子	藤川信幸	※				—
学生部	学生課	大学教授 ※ 高崎智子	三宅利佳	※	1 (1)			2 (2)
	就職課		坂田美登里	※		1 (1)		
事務部	庶務課	五十嵐勝 ※	小川 尚	※				2 (2)
	会計課		中島 徹	※	1 (1)			
	施設課		中村洋介	1 (1)				
	情報システム 管理課		藤川信幸	※				
図書館	図書課	大学教授 ※ 岡田和敏	垂水典子	※				—
小 計		—	2 (2)		2 (2)	1 (1)		5 (5)

【注】 ( )内は本部又は大学兼務者を示す。 ※印は学内兼務者を示す。

中学校・高等学校、幼稚園

区 分	事 務 長		書記	書記補	再雇用	計
中学校・高等学校	山口哲蔵	1	1			2
シオン山幼稚園	—		1			1
小 計	1		2			3

職 員 合 計

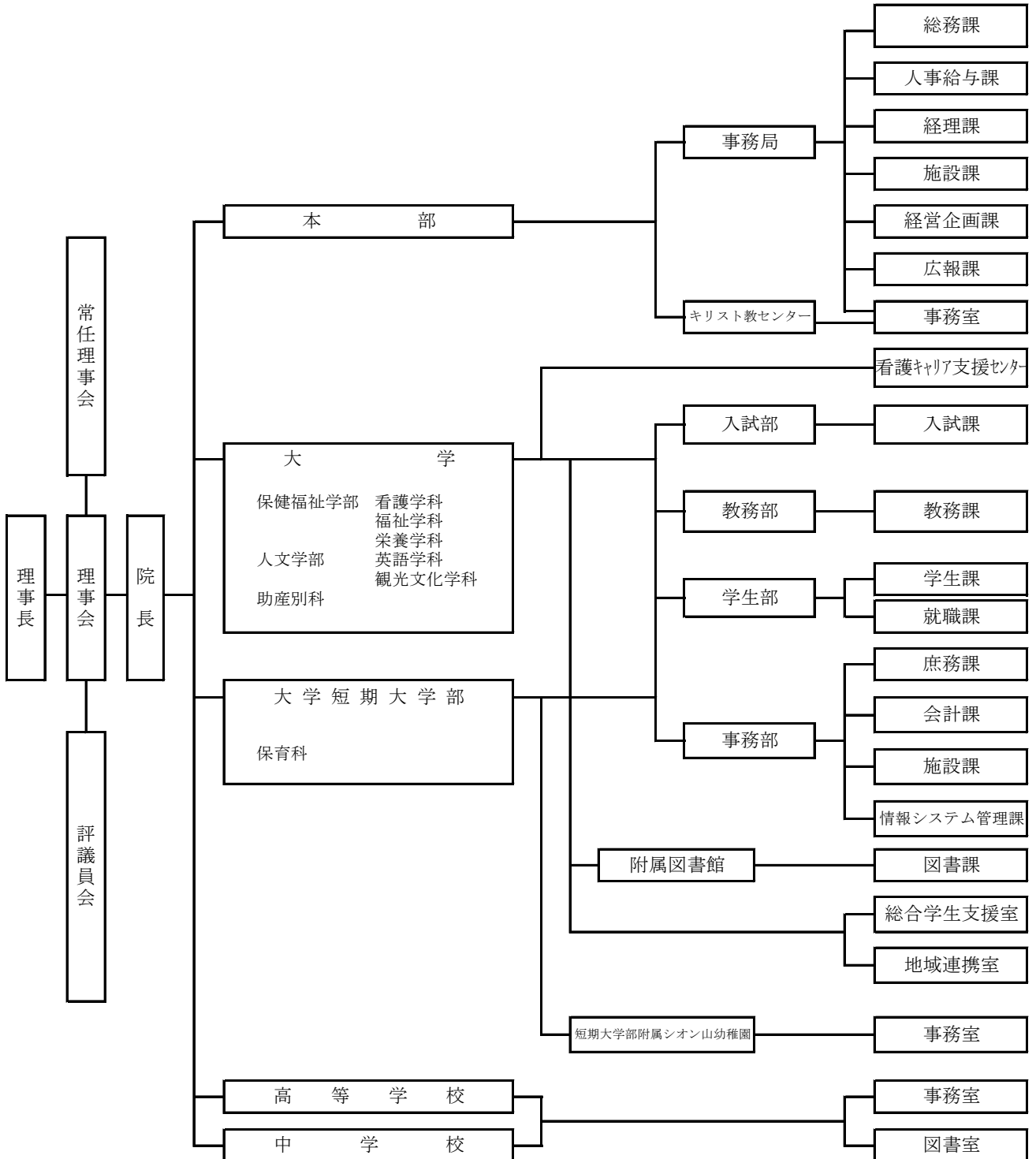
院長	事務局長	事務部長	課長 室長 事務長	書 記 司 書	書記補 司書補	再雇用	計	教育 支援 職員	計
1	1	※	13	29	8	2	54	6	60

【注】 ※印は学内兼務者を示す。

教職員合計      教 員 148名  
    職 員 60名 } 208名

(2) 組織図

2022(令和4)年3月1日現在



## 7. 役員

【定数】理事16名 監事2名

2022(令和4)年3月1日 現在

理事／監事	氏 名	常勤・非常勤の別	任 期
理事長	向 雅 彦	常勤	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	田 中 綜 二	常勤 院長 学院宗教主任(兼)	2020. 4. 1～2024. 3. 31 2021. 4. 1～2022. 3. 31
理事	浅 野 嘉 延	常勤 大学長・ 大学短期大学部学長(兼)	2021. 4. 1～2025. 3. 31
理事	村 瀬 泉	常勤 中学校・高等学校校長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	五十嵐 勝	常勤 事務局長	2017. 4. 1～
理事	伊 藤 直 子	常勤 大学保健福祉学部長	2021. 4. 1～2022. 3. 31
理事	林 裕 二	常勤 大学人文学部長	2020. 4. 1～2022. 3. 31
理事	戸 田 由 美	常勤 大学短期大学部長	2020. 4. 1～2022. 3. 31
理事	塩 屋 優 子	非常勤 教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	舛 本 敬 子	非常勤 同窓会会長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	山 崎 工	非常勤 前同窓会会長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	植 田 浩 司	非常勤 元大学学長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	渡 邊 仁	非常勤 元短期大学学長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
理事	藤 本 新 二	非常勤 社会福祉法人理事長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
監事	大 熊 強	非常勤 保護司	2020. 4. 1～2023. 3. 31
監事	木 本 正 徳	非常勤 前会社役員	2020. 4. 1～2023. 3. 31

※役員の数と実数の差は兼務により理事定数を減じる規定による。(寄附行為第7条第2項)

### ◎ 役員賠償責任保険

保険種類：役員賠償責任保険（東京海上日動火災保険株式会社）

契約者：日本私立大学協会（団体）

被保険者：理事・監事、評議員、執行役員、退任役員及び法人

保険期間：2021年4月1日～2022年4月1日

総支払限度額：3億円

## 8. 評議員

【定数】36名

2022(令和4)年3月1日 現在

氏名	現職等	任期
向 雅 彦	理事長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
田 中 綜 二	院長 学院宗教主任(兼)	2020. 4. 1～2024. 3. 31 2021. 4. 1～2022. 3. 31
浅 野 嘉 延	大学長・ 大学短期大学部学長(兼)	2021. 4. 1～2025. 3. 31
村 瀬 泉	中学校・高等学校校長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
五十嵐 勝	事務局長	2017. 4. 1～
伊 藤 直 子	大学保健福祉学部長 学・短大教務部長(兼)	大 2021. 4. 1～2022. 3. 31 2020. 4. 1～2022. 3. 31
林 裕 二	大学人文学部長	2020. 4. 1～2022. 3. 31
戸 田 由 美	大学短期大学部長	2020. 4. 1～2022. 3. 31
植 田 浩 司	元大学学長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
渡 邊 仁	元短期大学学長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
藤 本 新 二	社会福祉法人理事長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
今 村 浩 司	大学・短大入試部長(兼)	2021. 4. 1～2022. 3. 31
宮 直 樹	高等学校教頭	2020. 4. 1～2022. 3. 31
竹 富 栄 治	中学校教頭	2020. 4. 1～2022. 3. 31
目 野 郁 子	大学看護学科教授	2020. 4. 1～2023. 3. 31
稲 木 光 晴	大学福祉学科教授	2020. 4. 1～2023. 3. 31
末 成 妙 子	短期大学部保育科教授	2020. 4. 1～2023. 3. 31
末 寄 雅 美	短期大学部保育科教授	2020. 4. 1～2023. 3. 31
松 下 範 枝	中学校・高等学校副校長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
内 田 絵理香	中学校・高等学校教諭	2020. 4. 1～2023. 3. 31
鮫 島 浩 昭	本部経営企画課長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
中 島 徹	本部経理課長	2020. 4. 1～2023. 3. 31
塩 屋 優 子	卒業生	2020. 4. 1～2023. 3. 31
舂 本 敬 子	卒業生	2020. 4. 1～2023. 3. 31
山 崎 工	卒業生	2020. 4. 1～2023. 3. 31
嶋 田 涼 美	卒業生	2020. 4. 1～2023. 3. 31
荒 瀬 謙 二	教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31
久多良木 和夫	教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31
佐 藤 清 一	教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31
中 村 和 光	教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31
原 田 義 也	教会牧師	2020. 4. 1～2023. 3. 31

※評議員の定数と実数の差は兼務により評議員定数を減じる規定による。(寄附行為第25条第3項)

## 9. 理事会議案及び決議

2021(令和3)年4月～2022(令和4)年3月

### 第1回 2021(令和3)年5月26日(水)

- |   |   |   |
|---|---|---|
| ・2020(令和2)年度事業報告及び決算等について                           |   |   |
| (1) 事業報告  | 承 | 認 |
| (2) 決算報告  | 承 | 認 |
| (3) 監事監査報告  | 承 | 認 |
| ・人事について   | 承 | 認 |
| ・西南女学院本部規程改正(案)について                                 | 承 | 認 |
| ・2022(令和4)年度大学・大学短期大学部学納金について                       | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学短期大学部学則等の改正(案)について                          | 承 | 認 |
| (1) 学則第2条の3に定める西南女学院大学短期大学部の<br>三つの方針の改正(案)について     |   |   |
| (2) 西南女学院大学短期大学部学則(保育科教育課程)の<br>改正(案)について           |   |   |
| (3) 西南女学院大学短期大学部履修規程(保育科教育課程)<br>の改正(案)について         |   |   |
| ・入学試験合格者の入学手続に関する申合せ(案)について                         | 承 | 認 |
| ・私立学校法第40条の5一般社団・財団法人法に関する法律<br>の準用(競業及び利益相反取引)について | 承 | 認 |
| ・職員の懲戒に関する事案について                                    | 了 | 承 |

### 第2回 2021(令和3)年9月17日(金)

- |                               |   |   |
|-------------------------------|---|---|
| ・人事について                       | 承 | 認 |
| ・2021(令和3)年度補正予算(案)について       | 承 | 認 |
| ・2022(令和4)年度予算基本方針(案)について     | 承 | 認 |
| ・西南女学院就業規則改正(案)について           | 承 | 認 |
| ・西南女学院給与規程改正(案)について           | 承 | 認 |
| ・定年に関する規程改正(案)について            | 承 | 認 |
| ・西南女学院職員退職金規程改正(案)について        | 承 | 認 |
| ・学校法人西南女学院寄附行為変更(案)           | 承 | 認 |
| ・公的研究費の適正な取扱いに関する規程(案)について    | 承 | 認 |
| ・科学研究費補助金事務取扱規程(案)について        | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学短期大学部学則の改正(案)について     | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学短期大学部「履修規程」の改正(案)について | 承 | 認 |

第3回 2021(令和3)年12月8日(水)

- |                                |   |   |
|--------------------------------|---|---|
| ・人事について                        | 承 | 認 |
| ・2022(令和4)年度中学校・高等学校校納金(案)について | 承 | 認 |
| ・西南女学院高等学校学則改正(案)について          | 承 | 認 |

第4回 2022(令和4)年3月23日(水)

- |  |   |   |
|--|---|---|
| ・2022年度事業計画及び当初予算(案)について                         | 承 | 認 |
| ・学校法人西南女学院中期計画(案)について                            | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学・大学短期大学部中期計画(案)について                      | 承 | 認 |
| ・学院宗教主任の推薦について                                   | 承 | 認 |
| ・西南女学院キリスト教センター規則の改正(案)について                      | 承 | 認 |
| ・定年延長について  | 承 | 認 |
| ・中学校・高等学校副校長候補者推薦について                            | 承 | 認 |
| ・人事について  | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学学則(別表第二)の改正(案)について                       | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学「履修規程」(別表第二)の改正(案)について                   | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学「保健福祉学部附属保健福祉学研究所旅費及び謝礼内規」<br>の改正(案)について | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学研究取扱規則の改正(案)について                         | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学倫理審査委員会規程の改正(案)について                      | 承 | 認 |
| ・西南女学院大学2022年度不正防止対策の基本方針(案)と<br>不正防止計画(案)について   | 承 | 認 |
| ・2022年度幼稚園園納金(案)について                             | 承 | 認 |
| ・2022年度役員賠償責任保険への加入について                          | 承 | 認 |



## 第二部

### 事業の概要・財務の概要

# 1. 事業及び決算の概要

## ○ 事業について

2021年度は、教育・研究環境の整備に係る重点項目について事業計画を立てて予算の編成を行い、2020年度第3回評議員会及び第6回理事会において承認を受けて実施し、概ね計画どおりに完了しております。主な事業は次のとおりです。

### 〔法人本部〕

- ・創立100周年に係る広告費
- ・「広報」「記念募金募集要項」制作及び発送費

### 〔大学・大学短期大学部〕

- ・マロリー館耐震補強改修工事
- ・第二体育館耐震補強改修工事
- ・4号館南側斜面崩落改善工事
- ・7号館2階3階5階トイレ改修工事
- ・8号館照明LED化工事
- ・8号館受水槽更新工事
- ・8号館揚水ポンプ修繕工事
- ・拠点間VPNの敷設工事
- ・一般教室無線LAN敷設工事

### 〔中学・高校〕

- ・中高グラウンド排水改善工事
- ・高校棟屋上防水工事
- ・中学棟コンピュータ教室空調更新工事

## ◇ 学校法人西南女学院中期計画に基づく事業計画の推進

西南女学院創立100周年のその先を見据え、2022年度～2026年度の中期計画を策定しました。これからの5年間で集中的に取り組むべき目標を“Mission「要」”とし、目標達成のための計画と合わせて「西南女学院 中期計画（2022～2026）Mission「要」”として3つのMissionに取り組みます。Mission1では教育の質保証において教育内容及び環境を整備。老朽化した施設については、財源確保に努めながら計画的に整備に取り組みます。Mission2では、経営基盤の安定に取り組みます。ガバナンスの強化においては、社会からの信頼と支持を得るように努め、財政の健全化については、収入に見合った支出の管理を行うと同時に収入の安定・増加に資するため、学生・生徒・園児の募集活動を強化します。また、支出抑制のために人件費の削減を行います。Mission3では、広報活動を強化し、創立100周年を契機に次の100年に向け、女学院全体として広報を行います。また、西南女学院同窓会、西南女学院後援会、地域社会との連携に努めます。

## ◇ 施設等の状況

主な施設設備の状況は次のとおりです。

種別	所在地	土地面積	建物面積
北陵校地	北九州市小倉北区井堀	55,216㎡	47,940㎡
	北九州市小倉北区下到津	3,514㎡	3,883㎡
南陵校地	北九州市小倉北区上到津	32,979㎡	6,454㎡
	北九州市小倉北区都	1,106㎡	
河内校地	北九州市八幡東区河内	24,902㎡	1,544㎡
	計	117,717㎡	59,821㎡

## ○ 決算について（千円以下四捨五入の関係で合計など数値が計算上一致しない場合があります。）

本法人の会計年度は、寄附行為第39条に規定されており、2021年度決算における会計期間は、2021年4月1日から2022年3月31日までの1年間としています。また、当決算は、2020年9月の予算基本方針承認、2021年3月の当初予算承認、2021年9月の補正予算承認を経て執行されてまいりました結果を私立学校法及び学校法人会計基準に則り、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表により表しています。

### (1) 資金収支計算書

この計算書は、企業会計のキャッシュ・フロー計算書に相当するもので、①毎会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容を明らかにすること及び②当該会計年度における支払資金（現金及

びいつでも引き出すことができる預貯金)の収入及び支出のてん末を明らかにすることを目的とし、本法人の財政規模や資金の源泉、使途を表すものです。

当年度は、前年度繰越支払資金7億5,215万円に当年度資金収入35億9,895万円を加えた43億5,111万円が収入合計(財政規模)となりました。この収入合計から当年度資金支出37億1,075万円を差し引いた翌年度繰越支払資金は、6億4,035万円(期首比1億1,180万円減少)となりました。

## (2) 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、企業会計における損益計算書に相当し、収支の均衡が取れているかを判断するとともに、純資産の増減を表す計算書です。学校法人は、営利を目的とはしませんが、永続的な運営を求められており、そのためには事業活動収支の均衡の確保も必要な条件となります。「教育活動収支」、「教育活動外収支」、「特別収支」という三区分別経理が導入され、合わせて当年度の収支差額を表示した後に基本金組入額を差し引くことになっています。

教育活動収支は、学校の教育・研究活動に関する収支で、教育活動外収支は、学校の教育活動を側面から支える財務活動及び収益事業活動に関する収支です。この教育活動収支と教育活動外収支は共に経常的な収支ですので、両者を合計したものを「経常収支差額」として表示し、経常的な事業活動が安定的であるかを判断する指標になります。加えてこの計算書には、退職給与引当金繰入額や減価償却額などの非資金も計上されます。特別収支は、学校法人にとって当該会計年度に臨時に発生した事業活動収支であり、収入では資産の売却益があったときの資産売却差額や施設設備に関する寄付金、補助金、現物寄付等が、支出では資産の売却損があったときの資産処分差額や災害損失等が計上され、その差異は「特別収支差額」として表示されます。

当年度の経常収支差額(教育活動収支及び教育活動外収支)は、1,170万円の支出超過。これに特別収支差額の2,394万円を加えた基本金組入前当年度収支差額は、1,224万円の収入超過となりました。これから基本金組入額1億1,761万円を差し引いた当年度収支差額は、1億537万円の支出超過となり、前年度繰越収支差額△8億1,369万円を加え、翌年度繰越収支差額は、9億1,906万円の支出超過となりました。

## (3) 貸借対照表

資金収支計算書や事業活動収支計算書が一会計年度の収支状況を表しているのに対して、貸借対照表は、一会計年度末における学校法人の財政状態(財産の状態)を表示する計算書です。「資産の部」、「負債の部」、「純資産の部」で構成されており、純資産の部は、基本金及び繰越収支差額からなり、保有する資産の調達源泉(自己資金か他人資金か)が明示されています。

### ・資産の部

「固定資産」は、102億7,017万円(土地、建物、構築物などの有形固定資産52億8,415万円、用途が特定されている預金や有価証券等の特定資産49億5,015万円及びその他の固定資産3,587万円)、「流動資産」は、現金預金6億4,035万円に未収入金、貯蔵品、前払金などを加え8億1,190万円。以上、資産の部合計(総資産)は、110億8,207万円となりました。

### ・負債の部

退職給与引当金などの「固定負債」8億5,042万円及び未払金や前受金などの「流動負債」3億9,136万円の合計による総負債は、前年度末に比べ1億1,761万円減少し、12億4,177万円となりました。

### ・純資産の部

純資産(自己資金)は、「基本金」合計107億5,935万円と「繰越収支差額」△9億1,906万円の合計で98億4,030万円となりました。

### ・貸借対照表前年比

総資産は1億537万円減少、総負債は1億1,761万円減少しました。純資産(自己資金)は、前年度末98億2,805万円、当年度末98億4,029万円増、2,224万円増加しました。なお、当年度末の純資産構成比率は、88.8%(前年度87.8%)です。

※2021年度の本学院の当年度の経営状況を表す事業活動収支差額比率は法人全体で0.4%(前年度末△1.8%)となり、前年度の比率より改善していますが、中期的な収支状況としては依然厳しい状況が続いています。事業活動収支差額の推移を注視しつつ、経費の削減と予算の選択を適切に行い、さらに収入の増加に努め、引き続き健全な財政の維持に努める必要があります。

## 2. 財務の概要（2021年度予算の主な執行状況）

当期の予算の執行状況について、その概況を報告いたします。なお、金額は千円未満を四捨五入して示しています。

### (1) 資金収支計算

資金収支計算は、次の目的に基づいて作成しています。

- ① 当該会計年度の諸活動に対応する全ての収入及び支出の内容を明らかにする。
- ② 当該会計年度における支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を明らかにする。

資金収支計算について、その主な内容をご報告いたします。

資金収支総括表

【科目の説明です。】

(収入の部)		(単位:千円)		
科目	予算	決算	差異	
学生生徒等からの授業料や入学金などです。科目等履修料、聴講料も含まれます。	1,977,052	1,982,524	△ 5,472	2022年の創立100周年に伴う寄付金が増加しています。
手数料収入	26,818	25,433	1,385	
国や地方公共団体からの助成金です。	36,439	49,658	△ 13,219	補助金収入には、2020年度から開始された高等教育の修学支援による授業料等減免費交付金と幼児教育無償化における施設型給付費(幼稚園)が含まれています。
補助金収入	560,047	582,295	△ 22,248	
資産売却収入	0	0	0	
翌年度に入学予定の学生生徒等からの授業料や入学金などです。	19,913	20,863	△ 950	学生数の減少により前受金収入が減少。収入の部の合計にも大きく関わっています。
付随事業・収益事業収入	19,913	20,863	△ 950	
受取利息・配当金収入	17,353	18,163	△ 810	
長期、短期の貸付金の回収額。特定の目的のために積み立てた預金等を解約した場合の収入額などです。	169,862	162,308	7,554	
雑収入	169,862	162,308	7,554	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	438,500	285,707	152,794	
その他の収入	997,275	969,167	28,108	
資金収入調整勘定	△ 482,690	△ 497,164	14,473	
収入として計上したが未収入となっているものや前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。	△ 482,690	△ 497,164	14,473	
当年度資金収入合計	3,760,569	3,598,954	161,614	
前年度繰越支払資金	752,151	752,151		
収入の部合計	4,512,720	4,351,105	161,614	
(支出の部)				
科目	予算	決算	差異	
土地、建物、構築物等を取得するための支出です。	2,037,161	2,069,566	△ 32,405	人件費の増加と退職者の増加により支出が増え予算を上まわりました。
人件費支出	2,037,161	2,069,566	△ 32,405	
教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。	609,862	525,070	84,792	消耗品及び旅費交通費の減少と照明のLED化による電気代の削減等の経費削減により支出が減少しました。
教育研究経費支出	609,862	525,070	84,792	
より良い教育研究サービスを提供するために、資金を積み立てるための支出です。	142,981	123,062	19,919	2021年度の事業計画であるマロリー館及び第二体育館の耐震補強改修工事、7号館2階3階5階のトイレ改修工事、一般教室無線LAN敷設工事、中高グラウンド排水工事等を行いました。
管理経費支出	142,981	123,062	19,919	
借入金等利息支出	0	0	0	
借入金等返済支出	0	0	0	
施設関係支出	94,337	94,872	△ 535	
設備関係支出	36,593	34,198	2,395	
資産運用支出	53,945	131,217	△ 77,272	
その他の支出	874,224	768,264	105,960	
資金支出調整勘定	△ 29,781	△ 35,495	5,714	
支出として計上したが未払いとなっているものや、前払金として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。	△ 29,781	△ 35,495	5,714	
当年度資金支出合計	3,819,322	3,710,754	108,568	
翌年度繰越支払資金	693,397	640,351	53,046	
支出の部合計	4,512,720	4,351,105	161,614	
当年度資金収支差額	△ 58,754	△ 111,800	53,046	

\* 上記の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。なお、以下の表についても同様です。

### 学校会計について

学校法人は、教育研究活動を目的とし、その経費の多くは学生生徒等納付金、補助金、寄付金等により賄われているきわめて公共性の高い法人で、営利を目的とする企業とは異なります。

公共性が高い学校法人が教育研究活動を継続して行い永続的に存続していくためには、収支の均衡状況と財政状態を正しく捉え健全な経営を行わなければなりません。そのため学校法人会計は、文部科学省令により定められた「学校法人会計基準」に基づき経理処理が行われ、計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属する内訳表、明細表)を作成しなければなりません。

一方、企業会計では、損益計算書と貸借対照表そして上場企業においてはキャッシュフロー計算書が作成されます。企業会計では、収益と費用を正しく捉えて損益を計算し、併せて企業の財政状態(資産、負債及び資本)を知ることによって、より収益力を高め、財政的安全性を図ることを目的としています。

(2)事業活動収支

事業活動収支計算は、次の目的に基づいて作成しています。

- ①当該会計年度の活動に対応する事業活動収入及び活動支出の内容を明らかにする。
  - ②当該会計年度の基本金組入後の均衡の状態を明らかにする。
- ・事業活動収入とは、当該会計年度の学校法人の負債とならない収入として計算するものとする。  
 ・事業活動支出とは、当該年度において消費する資産の取得価格及び当該会計年度における用役の対価に基づいて計算するものとする。

事業活動収支計算について、その主な内容をご報告します。

事業活動収支総括表

(単位:千円)

科目		予算	決算	増減	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,977,052	1,982,524	△ 5,472	
	手数料	26,818	25,433	1,385	
	寄付金	36,439	49,658	△ 13,219	
	経常費等補助金	536,453	557,521	△ 21,068	
	付随事業収入	19,913	20,863	△ 950	
	雑収入	169,862	213,583	△ 43,721	
	教育活動収入計	2,766,537	2,849,583	△ 83,046	
	事業活動支出の部	人件費	2,027,343	2,063,232	△ 35,889
		教育研究経費	774,004	689,716	84,288
		(うち、減価償却額)	(164,142)	(164,106)	(36)
管理経費		148,091	125,619	22,472	
(うち、減価償却額)		(5,110)	(5,110)	(0)	
徴収不能額等		0	874	△ 874	
教育活動支出計		2,949,438	2,879,442	69,996	
教育活動収支差額		△ 182,901	△ 29,859	△ 153,042	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	17,353	18,163	△ 810	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	17,353	18,163	△ 810	
	教育活動外支出の部	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計		0	0	0	
教育活動外収支差額		17,353	18,163	△ 810	
経常収支差額		△ 165,548	△ 11,696	△ 153,852	
特別収入の部	資産売却差額	0	0	0	
	その他の特別収入	23,594	27,540	△ 3,946	
	特別収入計	23,594	27,540	△ 3,946	
	特別支出の部	資産処分差額	0	2,018	△ 2,018
		その他の特別支出	0	1,584	△ 1,584
		特別支出計	0	3,602	△ 3,602
特別収支差額		23,594	23,938	△ 344	
基本金組入前当年度収支差額		△ 141,954	12,241	△ 154,195	
基本金組入額合計		△ 87,847	△ 117,610	29,763	
当年度収支差額		△ 229,801	△ 105,368	△ 124,433	
前年度繰越収支差額		△ 813,689	△ 813,689	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 1,043,490	△ 919,058	△ 124,433	

雑収入には私学退職金団体交付金収入が含まれます。

教職員に支払われる給与などです。

学生生徒等の教育研究のために支出する経費です。教育研究経費の中には減価償却額が含まれます。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

学生生徒等納付金の納付困難、貸付金の回収不能に備え、見込額を引当金として準備します。

事業活動収入から事業活動支出を差し引いたものであり純資産の増加を示します。

良好な教育環境を維持するための施設・設備等の額であり、基本金組入前当年度収支差額から差し引く金額です。

学生生徒等納付金は収入(経常収入)の69.2%となっていますが2020年度より施設型給付の幼稚園に移行したため、幼稚園の園納金は補助金に含まれます。

退職給与引当金戻入により雑収入が増加しました。

退職給与引当金繰入額6,292万円を含みます。

予算と比較すると経常収支差額は経常収入の増加と経常支出の減少に伴い1億5,385万円改善されました。

マロリー館及び第二体育館の耐震補強工事による未収入金が含まれています。

基本金組入前当年度収支差額は1,244万円の収入超過となったものの当年度収支差額は基本金組入額合計を差し引き1億537万円の支出超過となりました。

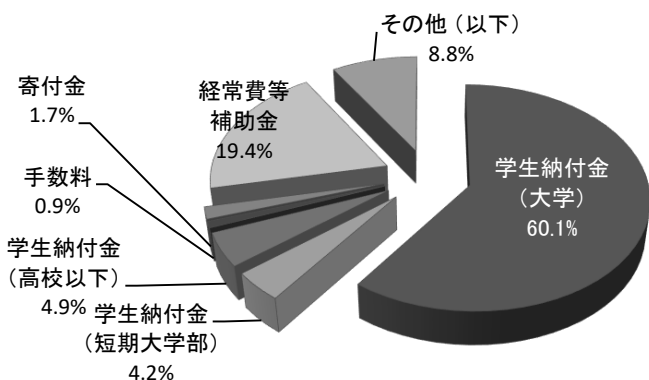
(参考)

事業活動収入計	2,807,484	2,895,285	△ 87,801
事業活動支出計	2,949,438	2,883,044	66,394

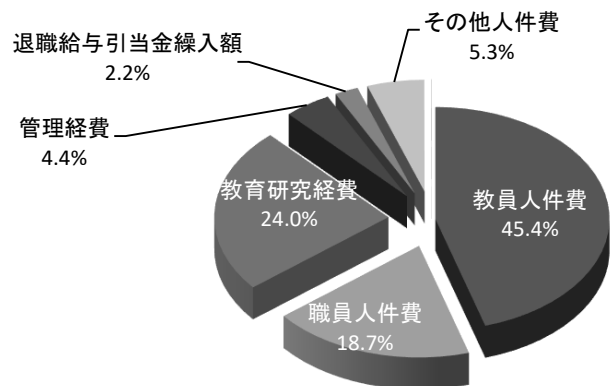
※経常収入=教育活動収入+教育活動外収入=2,867,745千円

※経常支出=教育活動支出+教育活動外支出=2,879,442千円

経常収入(2,867,745千円)の構成比率



経常支出(2,879,442千円)の構成比率



(3) 貸借対照表

① 貸借対照表とは、年度末における学校法人の財政状態(財産の状態)を表示する計算書であり、資産・負債・純資産及び消費収支差額の項目があります。

- ・資産とは、教育研究活動に使用される学校法人の財産です。・負債とは、将来返済しなければならない債務です。
- ・基本金及び繰越収支差額は、返済の必要のない学校法人の純資産です。

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な理由を報告します。

【科目の説明です。】

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		本年度末	前年度末	増減
校地、校舎、体育館などの建物及び建物附属設備(空調など)の額の事です。	固定資産	10,270,171	10,258,996	11,175
教育研究のために使用される機械設備などの額です。	有形固定資産	5,284,152	5,325,596	△ 41,444
将来に備えて積み立てている資産の事です。	土地	708,623	708,623	0
学生生徒等に貸与している奨学金の額の事です。	建物	3,123,159	3,155,226	△ 32,066
現金及びすぐに引き出すことのできる預貯金の事です。	構築物	166,706	175,930	△ 9,224
決算日(3月31日)における退職資金交付額、補助金額等の未収額です。	教育研究用機器備品	128,626	142,330	△ 13,704
返済期限が1年以上の借入金のことです。	管理用機器備品	3,038	2,515	522
2021年度末に教職員全員が退職した場合に支払われる退職金の見積額のことです。	図書	1,154,000	1,140,972	13,028
返済期限が1年以内の借入金です。	特定資産	4,950,146	4,896,265	53,881
翌年度に入学する学生生徒等から受け入れた授業料や入学金などの事です。	第2号基本金引当特定資産	60,398	59,398	1,000
財産的な基盤を確保する額のことです。学校法人を安定的かつ永続的に経営していくために必要な額です。	第3号基本金引当特定資産	85,870	83,740	2,131
	諸引当特定資産	4,803,878	4,753,127	50,751
	その他の固定資産	35,873	37,135	△ 1,262
	電話加入権	4,450	4,450	0
	長期貸付金	11,224	12,494	△ 1,270
	出資金	20,174	20,174	0
	敷金・保証金	18	18	0
	長期前払金	8	0	8
	流動資産	811,899	928,446	△ 116,547
	現金預金	640,351	752,151	△ 111,801
	未収入金	166,612	171,650	△ 5,038
	貯蔵品	1,289	861	428
	前払金	1,007	348	659
	立替金	2,471	3,336	△ 865
	仮払金	169	100	69
	合計	11,082,070	11,187,443	△ 105,373
	負債の部、純資産の部			
	固定負債	850,418	922,747	△ 72,329
	長期借入金	0	0	0
	長期未払金	29,995	42,827	△ 12,832
	退職給与引当金	820,422	879,920	△ 59,498
	流動負債	391,357	436,642	△ 45,286
	短期借入金	0	0	0
	未払金	47,979	44,396	3,583
	前受金	285,707	329,677	△ 43,971
	預り金	38,030	43,599	△ 5,569
	修学旅行費預り金	19,641	18,970	671
	計	1,241,774	1,359,389	△ 117,615
	純資産			
	基本金	10,759,353	10,641,743	117,610
	繰越収支差額	△ 919,058	△ 813,689	△ 105,368
	計	9,840,295	9,828,054	12,241
	合計	11,082,070	11,187,443	△ 105,373

2021年度の事業計画であるマロリー館及び第二体育館の耐震補強改修工事、7号館2階3階5階トイレ改修工事、一般教室無線LAN敷設工事、中高コンピュータ教室空調更新工事を行いました。

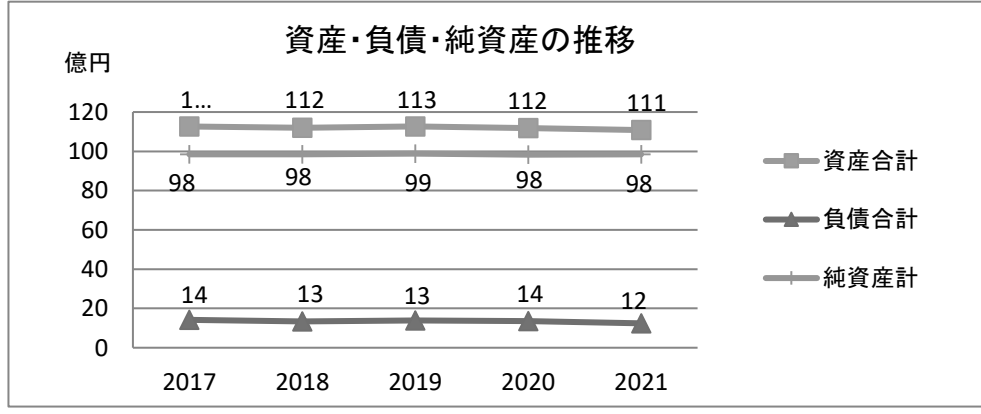
年度末退職者への退職金財団及び福岡県私学教育振興会からの資金交付金、国・県・市からの補助金・助成金等を未収入金として計上しています。

現在、借入金はありません。

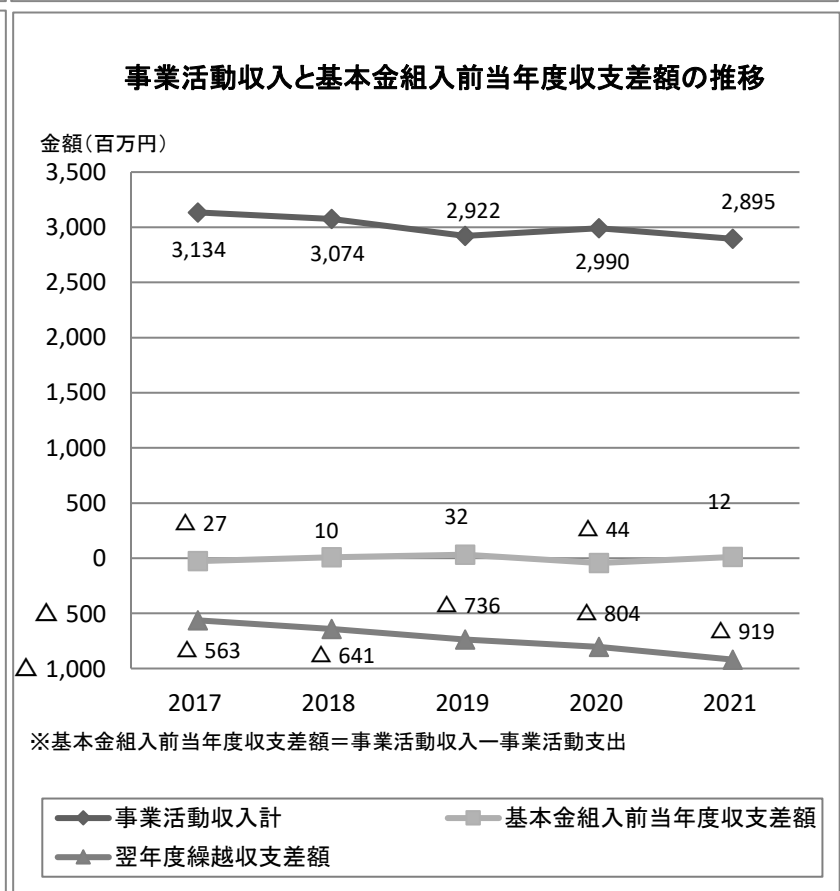
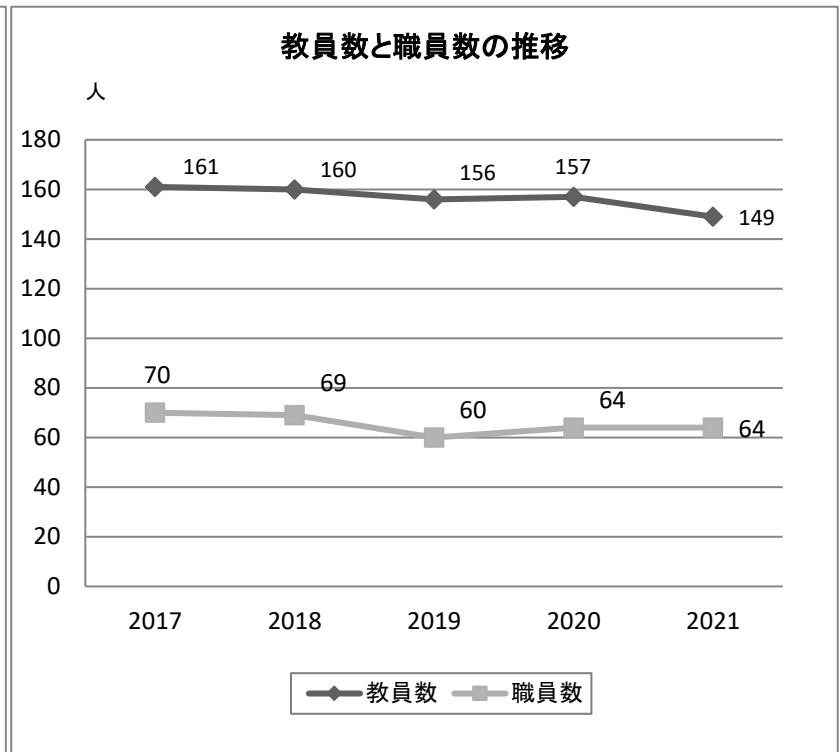
負債が1億1,762万円減少しました。

純資産が1,224万円増加しました。

減価償却額の累計額	5,144,813	5,000,281	144,532
基本金未組入額	51,330	62,721	△ 11,391



(4) 学生数・財務比率などの推移



## 計算書類について

### 資金収支計算書

当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするものです。

### 事業活動収支計算書

当該会計年度の事業活動収支の内容を明確にし、事業活動収支の均衡を表すものです。

計算書の構造は、教育・研究活動(教育活動)と財務活動で生じる利息等(教育活動外収支)、資産売却等の臨時的収支(特別収支)に区分され、各区分の収支差額から経営状態の健全性を把握することができます。

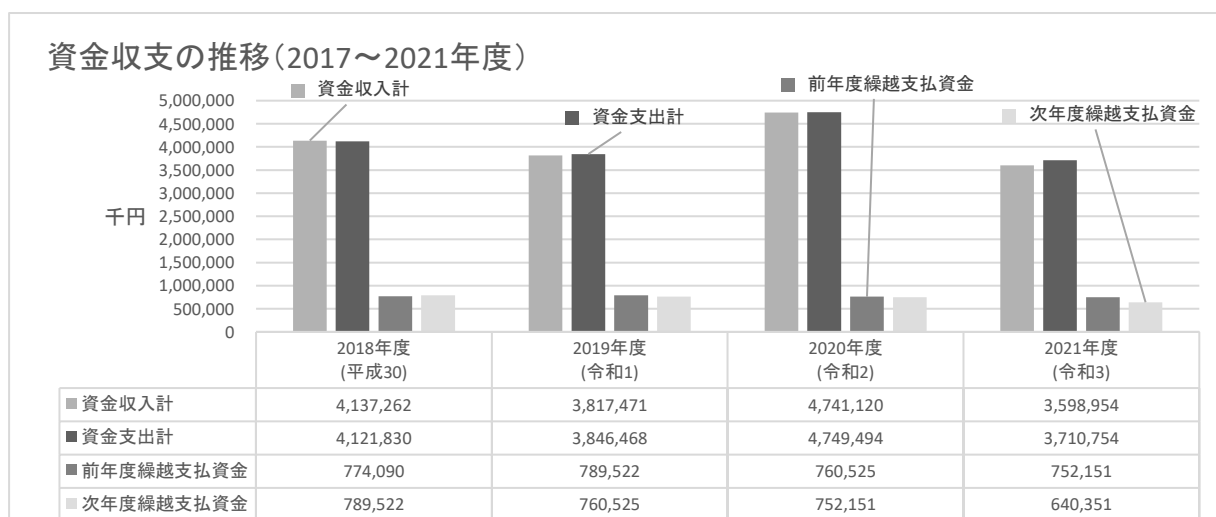
### 貸借対照表

当該会計年度末における資産・負債・純資産(基本金及び収支差額)の状況を把握し、財政状態を表すものです。

○ 資金収支の推移(学校法人)

(単位：千円)

科 目		2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和1)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	2,268,781	2,184,939	2,078,598	2,085,612	1,982,524
	手数料収入	34,314	31,706	33,337	26,376	25,433
	入学検定料	30,182	27,627	29,458	23,908	21,950
	寄付金収入	46,838	42,094	149,612	50,107	49,658
	補助金収入	533,143	554,153	482,615	622,017	582,295
	資産売却収入	1,200	0	0	0	0
	附属事業・収益事業収入	19,948	18,921	21,913	11,964	20,863
	受取利息・配当金収入	23,693	26,769	27,170	22,939	18,163
	雑収入	203,627	171,419	128,208	153,212	162,308
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	前受金収入	411,384	363,540	382,560	329,677	285,707
	その他の収入	1,750,730	1,349,463	1,047,965	1,994,286	969,167
	資金収入調整勘定	△ 628,293	△ 605,741	△ 534,507	△ 555,069	△ 497,164
	資金収入計	4,665,365	4,137,262	3,817,471	4,741,120	3,598,954
	前年度繰越支払資金	447,711	774,090	789,522	760,525	752,151
合 計	5,113,076	4,911,352	4,606,993	5,501,645	4,351,105	
支 出 の 部	人件費支出	2,291,282	2,193,444	2,081,334	2,114,603	2,069,566
	教育研究経費支出	558,534	534,772	490,502	580,271	525,070
	管理経費支出	139,232	156,593	158,407	105,462	123,062
	借入金等利息支出	464	0	0	0	0
	借入金等返済支出	24,440	0	0	0	0
	施設関係支出	161,588	125,637	171,406	129,096	94,872
	設備関係支出	30,724	55,311	67,635	33,808	34,198
	資産運用支出	259,455	205,024	73,547	1,022,530	131,217
	その他の支出	910,488	915,247	881,756	801,380	768,264
	資金支出調整勘定	△ 37,221	△ 64,198	△ 78,120	△ 37,657	△ 35,495
	資金支出計	4,338,986	4,121,830	3,846,468	4,749,494	3,710,754
	次年度繰越支払資金	774,090	789,522	760,525	752,151	640,351
合 計	5,113,076	4,911,352	4,606,993	5,501,645	4,351,105	





## ○ 事業活動収支の推移

(教育活動収支)

(単位：千円)

科 目	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和1)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
学 生 生 徒 等 納 付 金	2,268,781	2,184,939	2,078,598	2,085,612	1,982,524
手 数 料	34,314	31,706	33,337	26,376	25,433
寄 付 金	46,838	42,094	149,612	50,107	49,658
経 常 費 等 補 助 金	472,644	507,741	421,807	578,499	557,521
付 随 事 業 収 入	19,948	18,921	21,913	11,964	20,863
雑 収 入	203,627	213,592	128,297	154,421	213,583
<b>教育活動収入の部合計</b>	<b>3,046,152</b>	<b>2,998,992</b>	<b>2,833,564</b>	<b>2,906,979</b>	<b>2,849,583</b>
人 件 費	2,289,224	2,205,211	2,071,783	2,159,478	2,063,232
教 育 研 究 経 費	722,189	685,515	641,376	739,059	689,716
うち、減価償却額	163,004	151,325	151,138	158,350	164,106
管 理 経 費	144,211	161,431	162,475	109,826	125,619
うち、減価償却額	4,814	4,776	4,678	5,017	5,110
徴収不能引当金繰入額	588	1,024	2,557	860	874
<b>教育活動支出の部合計</b>	<b>3,156,212</b>	<b>3,053,182</b>	<b>2,878,191</b>	<b>3,009,223</b>	<b>2,879,442</b>

(教育活動外収支)

受 取 利 息 ・ 配 当 金	23,693	26,769	27,170	22,939	18,163
そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入	0	0	0	0	0
<b>教育活動外収入合計</b>	<b>23,693</b>	<b>26,769</b>	<b>27,170</b>	<b>22,939</b>	<b>18,163</b>
借 入 金 等 利 息	464	0	0	0	0
そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0	0	0	0	0
<b>教育活動外支出計</b>	<b>464</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

(特別収支)

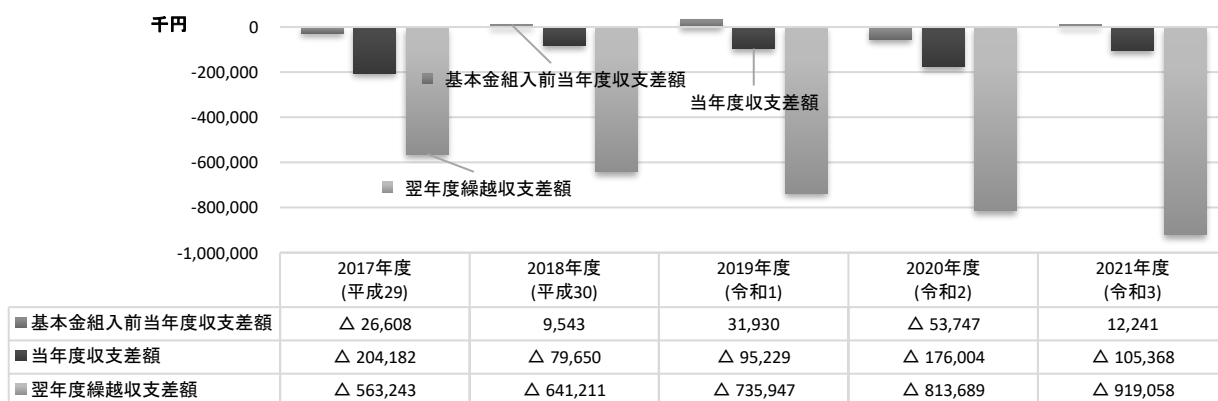
資 産 売 却 差 額	1,200	0	0	15,000	0
そ の 他 の 特 別 収 入	63,317	48,207	61,749	45,162	27,540
<b>特別収入合計</b>	<b>64,517</b>	<b>48,207</b>	<b>61,749</b>	<b>60,162</b>	<b>27,540</b>
資 産 処 分 差 額	4,294	9,065	11,744	34,099	2,018
そ の 他 の 特 別 支 出	0	2,178	618	506	1,584
<b>特別活動外支出計</b>	<b>4,294</b>	<b>11,243</b>	<b>12,362</b>	<b>34,605</b>	<b>3,602</b>

<b>基本金組入前当年度収支差額</b>	<b>△ 26,608</b>	<b>9,543</b>	<b>31,930</b>	<b>△ 53,747</b>	<b>12,241</b>
経常収支差額	△ 86,831	△ 27,421	△ 17,457	△ 79,304	△ 11,696
教育活動収支差額	△ 110,059	△ 54,190	△ 44,627	△ 102,244	△ 29,859
教育活動外収支差額	23,228	26,769	27,170	22,939	18,163
特別収支差額	60,223	36,964	49,387	25,557	23,938
<b>基本金組入額合計</b>	<b>△ 177,575</b>	<b>△ 89,194</b>	<b>△ 127,158</b>	<b>△ 122,257</b>	<b>△ 117,610</b>
当年度収支差額	△ 204,182	△ 79,650	△ 95,229	△ 176,004	△ 105,368
前年度繰越収支差額	△ 359,061	△ 563,243	△ 641,211	△ 735,947	△ 813,689
基本金取崩額	0	1,682	493	98,262	0
<b>翌年度繰越収支差額</b>	<b>△ 563,243</b>	<b>△ 641,211</b>	<b>△ 735,947</b>	<b>△ 813,689</b>	<b>△ 919,058</b>

(参考)

事 業 活 動 収 入 計	3,134,363	3,073,968	2,922,483	2,990,080	2,895,285
事 業 活 動 支 出 計	3,160,970	3,064,425	2,890,553	3,043,827	2,883,044

### 事業活動収支の推移(2017～2021年度)



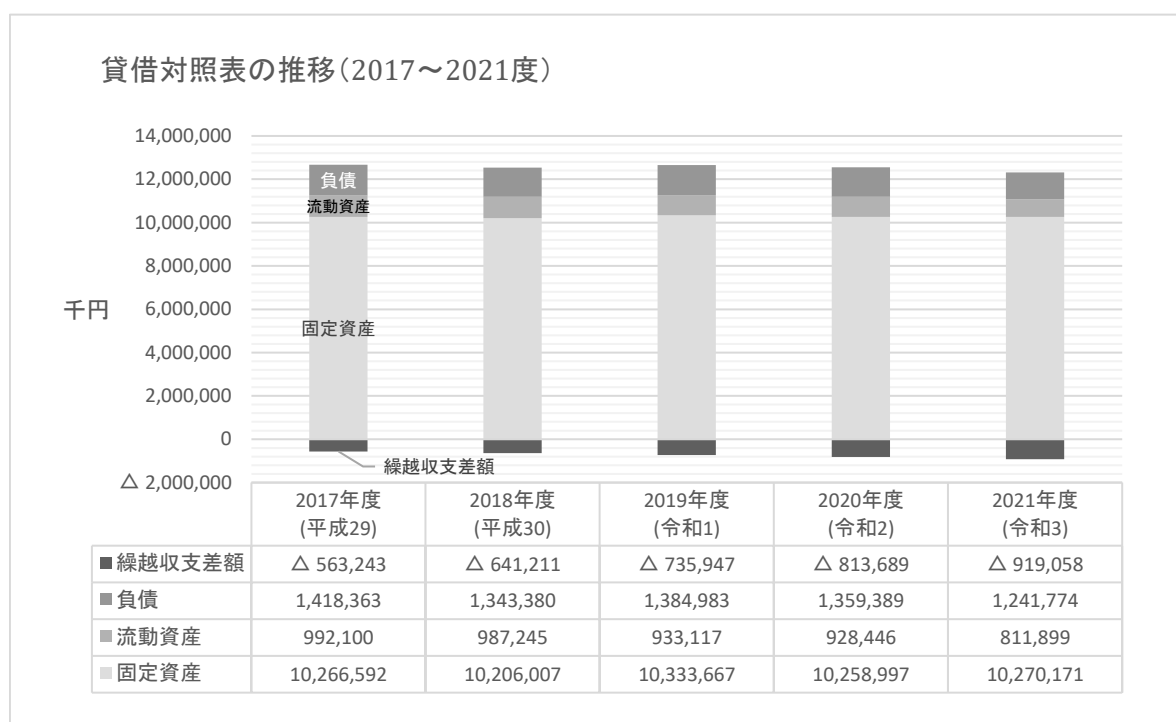
○ 貸借対照表の推移(学校法人)

(単位：千円)

資産の部					
科 目	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和1)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
固 定 資 産	10,266,592	10,206,007	10,333,667	10,258,997	10,270,171
有 形 固 定 資 産	5,244,581	5,259,862	5,331,771	5,325,596	5,284,152
特 定 資 産	4,988,491	4,913,010	4,968,131	4,896,265	4,950,146
そ の 他 の 固 定 資 産	33,520	33,135	33,765	37,135	35,873
流 動 資 産	992,100	987,245	933,117	928,446	811,899
合 計	11,258,692	11,193,252	11,266,785	11,187,443	11,082,070

負債・基本金及び繰越収支差額の部					
科 目	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和1)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
負 債	1,418,363	1,343,380	1,384,983	1,359,389	1,241,774
固 定 負 債	880,872	869,143	886,480	922,746	850,418
流 動 負 債	537,491	474,237	498,503	436,642	391,357
基 本 金	10,403,571	10,491,083	10,617,749	10,641,743	10,759,353
繰 越 収 支 差 額	△ 563,243	△ 641,211	△ 735,947	△ 813,689	△ 919,058
純 資 産 の 部 合 計	9,840,329	9,849,872	9,881,802	9,828,053	9,840,295
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	11,258,692	11,193,252	11,266,785	11,187,443	11,082,070

減価償却額の累計額の合計	4,731,517	4,810,622	4,895,613	5,000,281	5,144,812
基本金未組入額	21,302	32,587	67,212	62,721	51,330



## 主な財務比率等の推移

### (1) 事業活動収支計算書関係比率

(単位:%)

分類	財務比率	算式	評価	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
経営状況はどうか	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額	△	-0.8	0.3	1.1	-1.8	0.4
		事業活動収入計						
収入構成は どうなっているか	学生生徒納付金比率	学生生徒納付金	△	73.9	72.2	72.7	71.2	69.1
		経常収入(※1)						
	経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金	△	1.5	1.4	5.2	1.7	1.7
		経常収入						
	経常費補助金比率	経常費補助金	△	15.4	16.8	14.7	19.7	19.4
		経常収入						
支出構成は適切か	人件費比率	人件費	▼	74.6	72.9	72.4	73.7	71.9
		経常収入						
	教育研究経費比率	教育研究費	△	23.5	22.7	22.4	25.2	24.1
		経常収入						
	管理経費比率	管理経費	▼	4.7	5.3	5.7	3.7	4.4
		経常収入						
収入と支出の バランス	人件費依存率	人件費	▼	100.9	100.9	99.7	103.5	104.1
		学生生徒納付金						
	基本金組入後収支比率	事業活動支出	▼	106.9	102.7	103.4	106.1	103.8
		事業活動収入計-基本金組入額						

※1 経常収入=教育活動収入計+教育活動外収入計

### (2) 貸借対照表関係比率の推移

分類	財務比率	算式	評価	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
自己資本は 充実しているか	純資産構成比率	純資産	△	87.4	88.0	87.7	87.8	88.8
		負債+純資産						
	基本金比率	基本金	△	99.8	99.7	99.4	99.4	99.5
		基本金要組入額						
資産構成は どうなっているか	流動資産構成比率	流動資産	△	8.8	8.8	8.3	8.3	7.3
負債に備える資産が 蓄積されているか	流動比率	流動資産	△	184.6	208.2	187.2	212.6	207.5
		流動負債						
負債の割合は どうか	負債比率	総負債	▼	14.4	13.6	14.0	13.8	12.6
将来の安全性	積立率	運用資産(※1)	△	99.0	97.1	96.2	93.8	91.5
		要積立額						

※1 運用資産=現金預金+特定資産+有価証券

※2 要積立額=減価償却累計額+退職給与引当金+第2号基本金+第3号基本金

評価基準 「△」:値は高い方が良い。「▼」:値は低い方が良い。